

公益財団法人豊秋奨学会
2025年度 海外渡航旅費助成 募集要項

1. 事業の内容

愛知県内の高校生・高等専門学校・大学・大学院・研究機関に在籍する高校生・高専生・大学生・大学院生・研究者などに対して、国際会議における発表、海外での共同研究の推進やインターン研修・留学のための海外渡航に必要な旅費・オンライン学会参加の参加費用の助成を行う。

2. 助成する人数および金額

15名程度（1名につき25万円）。オンライン会議参加は参加費用のみ助成。

3. 助成の対象となる海外渡航期間

2025年11月から2027年3月までの間に行われること。

4. 選考基準

- ① 海外渡航の目的および研究テーマ等が本会の目的として掲げている「学術の振興」に寄与するものであると認められること。
- ② 機関の長の推薦があること。（学部長、指導教官に代える事もできる）
- ③ 申請者の中に本会の奨学生であった者がいれば、優先的に採用することもある。

5. 応募方法および書類提出期限

- ① 応募者は財団指定の書類を用いて申請し、提出書類は左側にファイリング用に2穴パンチで穴をあけてから、各4セット提出すること。
- ② 申請書・推薦書は1部原紙を提出し、残り3セットはコピーを可とする。
- ③ 論文作成実績がある場合は4セットをコピーして提出する。
- ④ 申請書類・論文の提出期限は、2025年7月9日（水）とする。

6. 採否の通知

本財団の選考委員会による選考を経て、理事長が採否を決定し、2025年9月中旬までに所属機関・本人に対して結果を通知する。

7. 旅費助成金の交付

海外渡航旅費助成贈呈式（2025年10月17日（金）夕方予定）にて旅費助成金振込依頼書提出のため、必ず出席のこと。贈呈式開催中止の場合は結果送付時に連絡する。

8. 出張結果の報告義務

採用者は、帰国後2ヶ月以内に、本財団に対して、弊会指定の報告書にて出張の結果を報告しなければならない。

9. その他

- ①この助成に関して発表を行う場合には、「公益財団法人豊秋奨学会（英文名：Toyoaki Scholarship Foundation）の助成による」旨を書き添えること。
- ②申請書・推薦書をデータ形式にて希望の場合は、所属機関の担当者に申し出るか、弊会ホームページからダウンロードすること。

10. 申請書類提出及び問合せ先

公益財団法人豊秋奨学会

住所：〒448-8651 刈谷市豊田町一丁目1番地 トヨタ紡織株式会社内

TEL：0566-26-0384 E-mail：toyoaki@s6.dion.ne.jp

HP：<http://www.toyoaki.jp/>